

あかり

特集

大腸ポリープと大腸がんについて





新年のご挨拶



副院長
河野 知典

今年も新たな年を迎えることができました。新年のご挨拶を申し上げます。西暦 2000 年からもう四半世紀たったと考えると感慨深いものを感じます。2000 年の時の私はまだ医大に入りたての学生で、25 年後の今の自分の姿なんて想像することなどできなかったでしょう。これからの四半世紀のことなど全く想像できないですが、会田病院に来院される皆様にとって「よかった」と言ってもらえるような人間でいられたらと思います。今年もお付き合いのほどよろしくお願いいたします。



副院長
小池 荘介

明けましておめでとうございます。さて人工知能（AI）の進化が加速しています。AI がより優れた AI を生み出すようになり、事実、常識を一変した巧みに受け答えする対話型 AI が登場し、ある面、社会は大きな変革期を迎えていると言っても過言ではないと思います。この AI に最も大きなインパクトを期待するのが、ヘルスケア分野であると思います。この AI の活用によって、医療技術の進歩が加速し、病気の治療に役立つようになる事が期待されます。今年もよろしくお願いいたします。



副院長
会田 北斗

昨年、私自身、腰椎椎間板ヘルニアを経験し、右下肢の痛みに苦しみました。歩くことができず、キャスター付きの椅子にさせられ、スタッフに外来ブースまで運んでもらい、患者さんと患者さんの合間に、寝転んで休憩を取りながらの診療でした。今まで、何人もの椎間板ヘルニア患者さんを診てきましたが、実際、自分が経験し、「こんなにもつらい痛みだったのか」と、思い知らされました。夜、どういふうな体位をとっても、痛みから逃れられず、パニックになり、救急車を呼びたい気持がわかりました。患者さんが苦しんでいる痛みを、自分の身をもって体験することで、患者さんに少し優しく接することができるようになりました。良い勉強になったと思っています。今年も、その気持ちを忘れずに、診療したいと思っています。

年頭のご挨拶

「謙虚な医療人としての品格をみがく」



公益財団法人 会田病院
理事長 会田 征彦

新年明けましておめでとうございます。

会田病院の歴史は明治38年(1905年)に診療所開設に始まり、119年が経過しました。そして昭和21年(1946年)に初代理事長 会田宗太郎が病院を設立して80年目を迎えました。多くの先輩職員の方々の努力の積み重ねに加え、地域の人達に支えられて今日の姿がある事に心から感謝申し上げます。

一貫して全人的医療を続けながら地域社会に貢献していく姿勢などが評価され、公益財団法人 会田病院となりました。開設者が掲げ灯した全人的医療の信念を守り、病に苦しみ、救いを求める人々の心に寄り添う診療を継続することで培うことの出来る地域に於ける信頼は、何より価値のある大切な私達の財産であり、今後も更にこれを育てながら期待される病院を目指して専心努力することが求められております。

当院の基本理念である「患者満足度の高い、良質な医療を安全に提供できる病院づくりに努め、地域社会に貢献する」ために今年度の目標を以下に示します。

1. 患者の病態を正しく把握できる医学的基礎知識を身につけ変化にすばやく対応できる能力を獲得する
2. 良質な医療を安全に効率よく提供できる体制の確立
 - ・ 医師、コメディカルをはじめ、全職員の資質向上と教育・指導の徹底
 - ・ わかり易い診療録作成
 - ・ 地域包括ケアシステム推進のための病病・病診連携充実
 - ・ 在宅医療の充実（訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ体制の充実）
3. チームアイダひとり一人の人間力向上対策
 - ・ 社会人としての礼儀・マナーを学び、感謝の気持ちを表現できる人を目指す
 - ・ 傾聴する力を培い、謙虚で感謝の心を持つ人（心豊かな人間性）
 - ・ 同僚への思いやりといたわりの心を養う
 - ・ 状況判断のできるスキルを養う
 - ・ 人から愛される人間性向上に努める
4. 経営基盤の確立
 - ・ 働きやすい環境整備
 - ・ 職員満足度向上対策
 - ・ 医療機関における働き方改革の確立
 - ・ 有能な常勤医師確保
 - ・ 診療科の検討及び合理化
 - ・ 将来構想検討
5. 病院内各部門の横断的連携強化によるチーム医療の推進
 - ・ 健診センター体制整備
 - ・ 透析センター体制整備
6. 危機管理体制強化
 - ・ 災害に強い体制整備
 - ・ 感染対策強化

特集

大腸ポリープと大腸がんについて

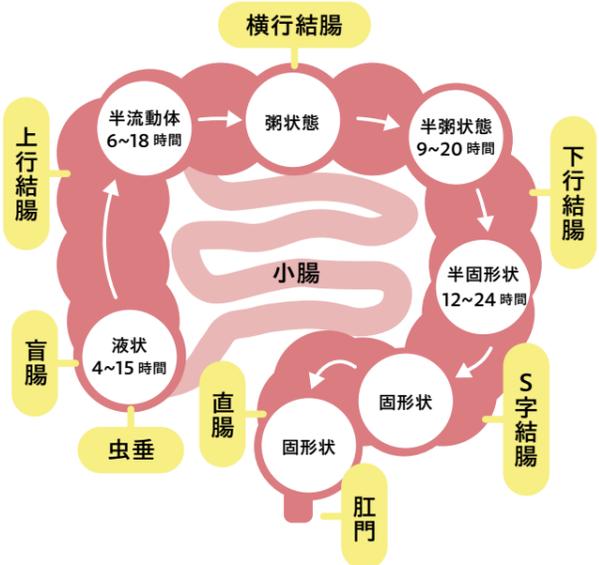
寄稿

消化器内科
井田 知宏 医師
いだ ともひろ

大腸って？

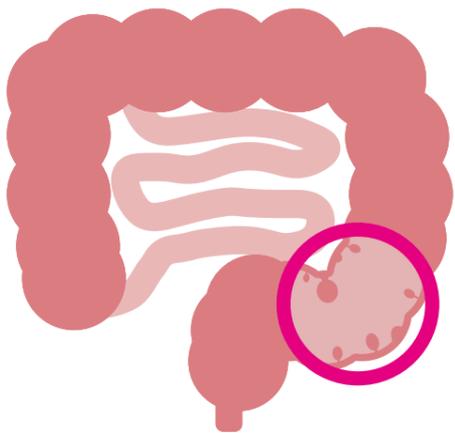
大腸は全長1.6メートルの管で、盲腸から始まり上行結腸、横行結腸、下行結腸、S状結腸、直腸で構成されています。盲腸からS状結腸までを結腸といいます。大腸は、糞便を固くするために、腸管の壁にある血管へ水分と塩類を吸収させる働きがあります。また、糞便をなめらかにするために粘液を分泌しています。多量の腸内の細菌を排泄し（全固形成分の約1/3）、細菌に対する防御機構も働いています。

大腸のしくみ



大腸ポリープ

大腸ポリープとは、大腸の粘膜層（最も浅い層）の一部がイボのように隆起してできたものです。大腸ポリープは、大腸がん・腺腫といった「腫瘍性ポリープ」と、炎症性ポリープ・過形成性ポリープ・過誤腫性ポリープといった「非腫瘍性ポリープ」に分類されます。この「腫瘍性ポリープ」が大腸がんへと変化する可能性があります。大腸がんは最初からがんとして発生してくる場合と、腺腫が悪性化して大腸がんになる場合があります。腺腫のうちから治療を行うことによって、大腸がんを予防することができます。



ポリープの症状

一般的に大腸ポリープは患者さんが自覚する症状はありませんが、肛門近くにポリープができることにより、血液混じりの便が出たり、粘液のようなものが付着した便が出たりすることがあります。巨大なポリープの場合、便の通り道が細くなり、腹部膨満感、腹痛、排便異常の症状が出現することがあります。

ポリープの原因

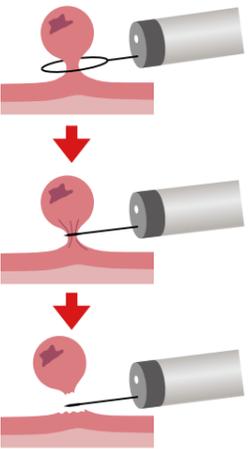
牛豚の赤肉あるいはソーセージ・ハムなどの加工肉の過剰摂取、喫煙、飲酒などの生活習慣が大腸がんの発生リスクを高める原因であるといわれています。2人に1人ががんになると言われているこの時代で、食事の欧米化の影響により大腸がんの罹患率は全体的に増加しています。大腸がんの死亡者数も男性では2位、女性では1位となっております。

おわりに

内視鏡検査と聞くとネガティブなイメージを持たれる方が多いと思います。当院の内視鏡検査では、まさに次世代の画像強調技術とも言える最先端の内視鏡を用いることができます。近年の早期のがんの発見も格段に上昇しており、がんの発見以外にも大腸ポリープの切除もより効率的かつ安全に皆様に提供できるようになってきております。大腸がんはポリープの時から早期発見できれば治せる可能性が高くなりますので、便潜血検査で引っかかった方や血便や便秘など、お腹の調子が悪い時には気軽に当院の消化器内科にご相談ください。

大腸ポリープが見つかったらどうやって治療するの？

大腸がんは多くの場合、ポリープを放置し、増大することでがん化します。早期に治療することで殆どの場合でがんを予防できます。治療としては、スネアと呼ばれる針金の輪を、ポリープの上から被せて根元を縛り、切り取る方法です。ポリープの形態（大きさ、形、顔つき）により、電気をかけて焼き切つて切除する方法と、電気をかけずにスネアで切除する方法（cold snare polypectomy）を使い分けます。切除後は出血のリスクがあるため、当院では基本的には1泊の入院を推奨しております。切除後出血があった場合は医療用のクリップで止血します。



大腸ポリープや早期の大腸癌は どうやって見つけるの？

前述の通り、通常大腸ポリープや早期の大腸がんは症状がありません。そのため、発見するために有用な検査としては①便潜血検査、②大腸内視鏡検査が挙げられます。

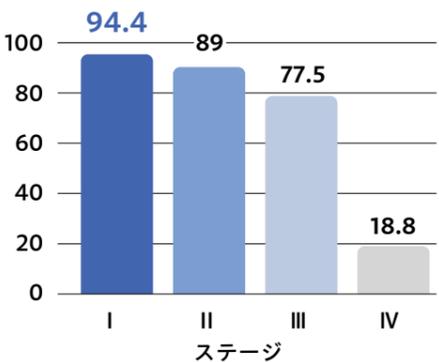
① 便潜血検査

便潜血検査は、大腸にがんがあると、がんがこすれることで便にわずかに血が混じることがあります。多くは目で見てわからない程度の血液ですが、これを検出するのが便潜血検査です。大腸がんによる死亡率を減らす効果があるという十分なエビデンスがあり、国内の研究で、便潜血検査を毎年受けることで大腸がんによる死亡率を60%減らせるという結果も出ています。

② 大腸内視鏡検査

便潜血は有効な検査ですが、約70%の場合はポリープがあっても便潜血反応は陰性になります。出血しない

5年生存率



井田 知宏 医師
診察日・受付時間

火曜
13:00~16:30
木曜・土曜
8:00~11:30



いつでも、気軽にお話してください。

「笑顔で会話」を続けていきたいです。

受け取った方がポジティブな気持ちになれるよう、「笑顔で会話」を続けていきたいです。

『笑顔』

看護師 渡部 敬子

こんにちは。私は看護職養成にてこの会田病院へ就職し資格を取りました。40年が過ぎ、会田院長より永年勤続の表彰を受け取ることができました。現在、各科外来に籍を置き5年が経過しています。

明るく元気なスタッフや上司に囲まれ、互いに協力し技量を高め切磋琢磨しながら勤務しています。そのなかで心掛けているのは、「自分が発する言葉に気をつけ、笑顔で会話をする」ということです。口にした言葉が、患者様の力になるかもしれないが、その反対に落ち込ませてしまうこともあります。それらに注意をはらい、受け取った方がポジティブな気持ちになれるよう、「笑顔で会話」を続けていきたいです。

光南高校生の職場体験



光南高校職場体験が10月2日・3日に実施され、8名が参加しました。バイタルサイン測定や車椅子乗車、手洗い等を体験しました。患者さんと接することはありませんが、患者さんの目線に立った体験や院内の様々な職種を見て、深く興味を持ったようです。

ボランティア清掃



11月16日(土) 本町地内のボランティア清掃を行いました。4号線沿いのゴミの多さに驚きました!! ゴミ拾いをすると、町はもちろん、自分の心もキレイになった気分になり、清々となりました。また来年も実施したいと思います。

介護の日



介護に関する知識・理解を深めてもらいたいという思いから11月11日は「介護の日」と制定されています。当院でも手洗いチェッカー体験や脳トレゲーム、業者によるオムツ紹介、福祉用具展示のイベントを開催いたしました。多くの方々に参加していただきました。ありがとうございました。

行事食紹介

勤労感謝の日

勤労感謝の日は、勤労を尊び、生産を祝い、国民がお互いに感謝し合う日とされています。当院では、いつもお疲れ様という意味を込めて「オツカレ」の言葉にシャレをかかせたオムカレーと盛合わせサラダ、抹茶水ようかんのボリューム満点で明日からの活力になるようなメニューを提供しました。

患者様からは、「オムレツがのっているのは豪華だね。」「ボリュームもあって美味しかったから全部食べました!」などの感想をいただきました。

それぞれの写真は1日当たり1800kcal 管理の内容となっております。

お品書き

- ・オムカレー
- ・盛り合わせサラダ
- ・香味和風ドレッシング
- ・抹茶水ようかん

2024年度 忘年会



2024年度忘年会の席上では、永年勤続表彰式も5年ぶりに行われました。10年から40年勤続者が表彰され、会田理事長より感謝状と記念品が授与されました。

忘年会では豪華賞品を揃えた大抽選会も行われ、楽しい時間を過ごしました。



会田病院の理念

かけがえのない、ひとり一人の命と健康を守るために、最良の医療を提供し、保健・医療・介護・福祉の充実をはかり、地域社会に貢献します。

公益財団法人

会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地

TEL 0248-42-2121

FAX 0248-42-2348 WEB aida-hp.or.jp



併設 健診センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248-42-3592 FAX 0248-42-2226

併設 すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-44-2566 (FAX兼)

併設 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-42-5407 (FAX兼)

併設 すみれ介護相談センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248-42-3755 FAX 0248-42-3781

併設 会田通所リハビリテーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町260番地
TEL 0248-42-2260 FAX 0248-42-2135



無料送迎バスのご案内

会田病院では、ご自宅と病院を無料でつなぐ送迎バスを運行しています。ご予約は下記までお気軽にお電話ください。

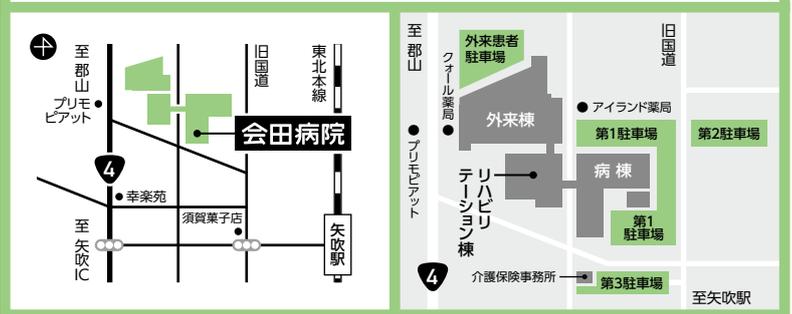
ご予約時間 月～金 13:00～16:30 | 土 9:00～12:00

ご予約はコチラ ▶ 0248-42-2121

- 1 ご予約は送迎前日の午後4時30分までをお願いします。
- 2 乗車時間はご指定いただけません。



アクセスと駐車場のご案内



外来診療担当について

外来診療担当は、当院のホームページにてご確認ください。院内で配布している「外来診療担当のご案内」をご覧ください。

[ホームページ]
<http://aida-hp.or.jp/attending/>



ご意見ご感想を募集中です

「あゆり」に関するご意見、ご感想を募集しております。特集してほしい内容や改善ポイントなど内容は問いません。宛先は下記の通りです。

[宛先] 福島県西白河郡矢吹町本町216番地
公益財団法人会田病院 広報編集委員会
[メールアドレス] ahp@aida-hp.or.jp

[発行]
公益財団法人会田病院

[編集]
広報編集委員会

[発行日]
2025年1月15日